

ほしの雅春ニュース

発行・星野雅春後援会
所在地・刈谷市高須町
電話・090-3580-9481
編集責任者・星野雅春
毎月30日発行・無料

稲垣市長候補の選挙対策費との声も！学校給食費無償化の継続の声を無視！

物価高騰は収まっていけないぞ！

物価高騰に苦しむ子育て世代への支援として、たとえ一時とは言え実施した学校給食無償化事業の成果や課題を検証しないまま、「国のお金に限りがある、無償化には多大な経費が掛かる」を理由に「止める」なんて、「やらないよりひどいやり方！」との怒りの声が・・・。12月議会一般質問

刈谷市は本年、市長、市議会議員選挙直前の6月議会の最終日に、小中学校の給食費を2学期末まで無償化する補正予算を提案し、議会はこれを歓迎し可決され直ちに無償化は実施されました。

来年度の交付金の行方

給食費の無償化については、星野も市議戦での公約に掲げていて、とても歓迎しました。2学期末までではありません



ほしの雅春 市議

市は「物価高に苦しむ子育て世代を支援する」ことを目的に給食費無償化を実施したにもかかわらず、「国の予算に限りがある」事を理由に、「物価高に苦しむ子育て世代の支援」をすっかり放棄してしまいました。国は

今年度学校給食食材の値上げなど保護者負担の軽減策として地方に交付金を拠出していきます。2学期末までの給食費無償化に3億2600万円支出しました。そのうちの2億2千万円が国の交付金で、市の支出は1億1千万円程でした。物価高騰は

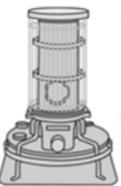
続いていて、以前より苛酷になってきているにもかかわらず「取り止め」は給食費無償化を実施しないよりひどい措置です。子育て中の世代に聞いてみました。「銀行引き落としで、無償化の恩恵感じないけれど、痛い」「学校の副教材、修学旅行積立

金、どれも厳しい、子供に貧乏を悟られないよう苦心している。」「子供の食費は親が負担するもの、有料でも構わない。でも物価高、継続してほしい」と言った声もあります。なぜ2学期末まで無償化したのか謎です。でも選挙直前、現職に対立候補が出るという話も伝わっていて、まさか「現職市長候補のイメージアップのための選挙対策費」なんてことはないと思うけれど、そう見られてもしようがない対応です。



認知症状態にある人は2830人みえます。万が一方向不明になれば高齢者等SOSネットワーク事業やGPS機能装置の貸与もあり早期発見につながります。ようになっています。

(要事前登録)



行方不明情報提供、今年度2件発生！

期待されるご近所のチカラ

GPS機能装置の貸与も・ほしの雅春

青雲の声

せっせと裏金作りには精を出していた国会議員のセンセ方。表に出せない錬金術を覚えたセンセ、麻薬のように取りつかれていた。企業団体献金、派閥のパティーもやめるべきだ。「献金してやっとなる」「パー券買ってやっとなる」が、どれだけ癒着を生んできたことか。毎年自民党に24億円献金する経●連会長「企業献金？何か問題でも？」だって。時代劇ドラマに出る「お代官様と越後屋」みたい。こんな政治をやめよう！とはじめた政党助成金制度。1人あたり250円、年間300億円の税金が政党に投入されている。たった7万円の給付金や一人4万円の減税？で、ちようらかされる私たち。「水戸黄門」も「暴れん坊将軍」も、いねーし。アホクサー！嗚呼

「議会改革」を通して「議会品質」を高める・・・ほしの雅春



刈谷市は障害者雇用施策として企業の特例子会社設立の支援を！

障害者の法定雇用率上昇を契機に！

愛知県内、障害者雇用率達成率 48,6%

12月福祉産業委員会から・・・

刈谷市議会議員 ほしの雅春

勤めが優先

先日横須賀市への視察で、特例子会社制度を学びました。特例子会社は、障害者の雇用と安定を目的とした会社で、認定を受けると親会社やグループ全体の雇用数として算定され、障害者雇用率に反映される会社です。刈谷市内ではトヨタ系2社が

親会社での勤めが優先

障害のある方たちの安定した職場や仕事を創出するのは市の大切な役割です。横須賀市の障害者雇用施策に学び、その成果を12月議会で

現在、一定の規模以上の人数を雇用する企業には、その規模に応じて障害者を雇用する義務があります。生涯雇用促進法に義務付けられている障害者を雇用する割合は2、3%です。1000人の会社なら23人の障害者を雇用する必要があります。この法定雇用率が段階的に引き上げられ、令和8年には2、7%になります。

設立して、社内やグループ内を往來する書類などの仕分けや配送、事務サポートなどを業務としています。横須賀市では障害者の雇用の確保と安定のための施策として、特例子会社の設立支援を行っています。助成額は、事務所などの整備費、備品購入費、事務経費で540万円です。障害者の方を雇用する目的で設立された会社であることから、障害の



刈谷市は昨年度策定した「魅力あふれる公園づくり構想」に基づき、亀城公園に刈谷城を建設し、刈谷球場跡地に駐車場、お堀の復元、物品販売所とレストラン設置の計画を民間事業者に示し、事業参入意思のある事業者との対話を進めようとしています。民間事業者の意見や新たな事業提案などの把握と調査を進めるために、サウンディング調査なる事業を進めています。しかし刈谷球場を移転するのか廃止するのかは定かではありません。高校野球やプロ野球オープン戦を開催できる収容人数、規模、駐車場、長く広いエントランス、交通の便など考慮すると、広大な土地を確保する必要があり、簡単ではありません。

市の独断専行は議会軽視という声すらあります。目が離せません。



特性に合わせ、働きやすいというメリットもありません。刈谷市の障害者雇用を促進するための施策は、障害者を週30時間以上の労働時間を6か月間継続すると5万円、1年間最大で10万円の補助を交付しています。障害者の方には就職支度金として36,000円が支給されます。ほんのわずかです。特例子会社では業務範囲が限定されたり給料が低く設定されたりします。特例子会社で働くより本隊の親会社で普通に障害者が働けばいい環境を整え、健常者として、特例子会社設立の検討を要望しました。障害者の働ける環境を整え、健常者として、特例子会社設立の検討を要望しました。障害者の働ける環境を整え、健常者として、特例子会社設立の検討を要望しました。



増税前の感謝を込めて

税金大還元祭！

4万円、7万円、10万円

コースも多彩なバラマキ大奉仕！

政府主催で安全確実大型保障！

注意！ 悪質ホストよりましだけど、このツケは将来世代に必ず請求書が届きます。悪しからず・・・

編集後記

パー券問題で激震の政府自民党。コイツら何やってんだ！と怒りが込み上げる。市民税非課税世帯に7万円支給される。世帯が一人であろうが二人であろうが。えっ？不公平じゃない？税金のお返し一人当たり4万円。それは来年の6月頃のお楽しみ？減税される人7万円支給される非課税世帯とのハザマにいる人たちが、税金を少ししか払ってないので、減税のしようがないから、4万円に満たない部分は給付金だって、ワケわからん。給付金の人、減税と給付金の人、減税の人？どんな政治的思惑があるのかわからないが、制度が雑で稚拙。また非課税世帯の子供一人当たり5万円支給だって？金バラマキやいってもんじゃねーぞ。地方自治体は国の下請けじゃねーし！今年一年の漢字「怒」「謝」、嗚呼。

